

## 「校庭のコウモリ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

今日は台風接近の影響だろうか、実に蒸し暑かった。暑さに弱い私は、一日中腐っていた。しかし、空の雲は実に多様で美しかった。本日(9月5日)に、私が確認できた雲を列挙してみよう。(※印は、同定にやや自信がないもの)

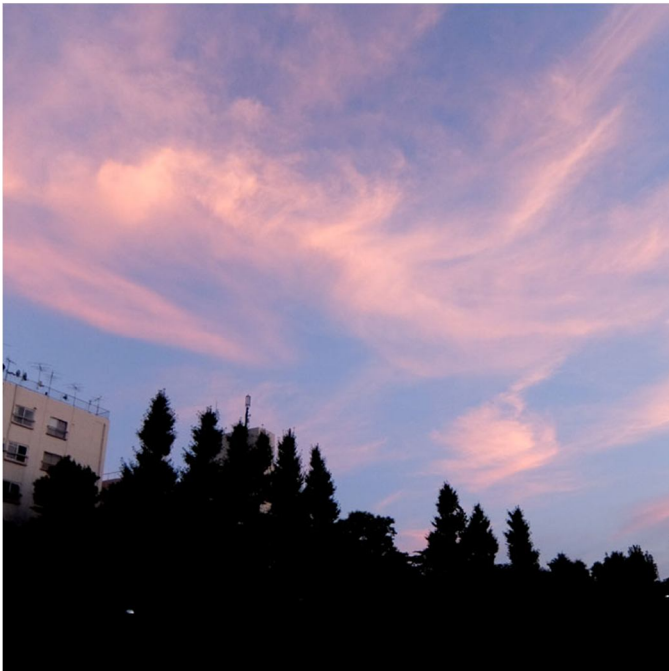
### 【高層雲】

- ・尾曳巻雲
- ・毛鞠巻雲※
- ・変化巻雲
- ・濃密巻雲
- ・孤立巻積雲
- ・通常巻積雲
- ・波状巻積雲
- ・変化巻積雲
- ・線状巻層雲

### 【中層雲】

- ・晴天積雲
- ・雄大積雲
- ・レンズ雲
- ・斑状高積雲※
- ・透光高積雲

ずっと観察していたわけではないので、たぶん他の種類の雲あったと思う。とにかく今日は、「雲のデパート」というくらい、非常に多様な中・高層雲が出現していた。それは、夕方になっても変わらず、校庭から見た夕日に映える巻雲は、非常に美しかった。



「校庭から見た夕暮れの巻雲」 C.Tanaka

尾曳巻雲(おびきけんうん)を主に、毛状巻雲や霧状巻雲が混在している。

さて校庭で雲の写真を撮っていたら、何やら空を飛んでいるヤツが見えた。「ねぐら」に帰る鳥のように

見えたが、飛び方はどちらかといえば蝶のように、パタパタしていて、急に向きを変えたりする。



これは、鳥でも蝶でもなく、コウモリである。東京には意外なほどコウモリが多い。お茶の水女子大学構内でも、夕暮れ時には必ずといって良いほどコウモリが飛んでいる。昼はどこで休んでいるのだろうか?



コウモリは虫を追いかけて飛ぶので動きが速く、急転回も得意である。写真に写すのは非常に難しい。これが今日のベストショットだった。確かにコウモリ。